（別紙３）

公表　児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズ大阪			
○保護者評価実施期間	2026年　2月　1日	～	2026年　2月　28日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	9
○従業者評価実施期間	2026年　2月　1日	～	2026年　2月　28日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　3月　6日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広々としたスペースで行うSSTや運動療育等の活動。	お子様の変化に気づけるように全体を見渡して療育を行なう。 広いスペースを活用することによって、適切な距離感を取ることができる。	お子様のニーズに合わせて活動を変えて取り組んでいく。
2	小集団、集団での療育を行なうことができる職員数。	お子様のニーズに合わせた療育を行う。	お子様が興味を持てるように新しい活動を取り入れて、実施する。
3	保護者との意見交換の場として実施しているイベント（参観）・保護者会。	保護者の方にも活動へ参加していただき、交流の場を作っている。	平日・土曜日・長期休み中などの保護者のニーズにあわせて実施する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子ども達との交流や地域に開かれた施設運営。	地域のイベント等の日程と施設の開所日が合わない。 地域にある施設との交流。	地域のお祭りやイベント等へ参加をして交流を図る。 地域にある施設との交流の場を設ける。
2			
3			